

幼稚園・保育所(園)・認定こども園・学校(中学校まで) 部門

平成29年度受賞

福島地区農地・水・環境保全会

推薦者：玉村町長
活動をはじめた時期：平成20年6月

～活動報告～

環境の保全と質的向上を目的として活動している団体であり、活動の一つに景観形成のため遊休農地を利用した「菜の花」の栽培がある。もともとは花を楽しむための菜の花畑であったが、これらを花を咲かせる前に摘み、子ども達の健全な食生活を願って「かき菜」として玉村町給食センターへ無償で食材提供している。

また、近隣の小学校に対して、そのかき菜の収穫体験の場として畑を提供しており、授業の中で児童はその保護者とともに野菜とのかかわりの楽しさを感じている。また、小学校だけでなく地域の方にも畑を無料開放している。

小学生への「かき菜」摘み体験の場とすることで地域との交流が活発になり、また、学校給食の食材として無償提供することで、学校給食を食べている児童生徒を通してその保護者にもこの活動が広がり、家庭・地域・学校・給食センターが連携してこの活動に取り組んでいるといえる。

小学校における「かき菜」摘み体験は保全会の本来の目的ではないが、9年間という長い期間継続して活動しており、地区の子どもたちが地域の人たちと触れあえる機会となっている。

活動の様子

「こうやってとるんだよ」



もやしとかき菜の
ごまあえ



「これも持ってきな」